

④新規用途開拓による地域農林水産物の需要拡大、ブランド向上

新潟県産枝豆等の規格外品を使用した業務用ペーストの本格開発、製造及び販売

(株)サンクスファーム黒鳥が生産する規格外枝豆を活用し、(株)総合フードサービスが、枝豆ペースト商品を開発する。開発品は、ホテルや専門調理機関等と連携し、個人向け・法人向けに多品種・高付加価値化を図り、収益事業の柱にまで成長させていく。

➤ 連携体

農林漁業者

株式会社サンクスファーム黒鳥(法人番号:6110001030392)(野菜作農業)

新潟市西区の枝豆生産の中核農家。高品質枝豆の栽培技術と鮮度保持ノウハウ保有。枝豆10ha(稲作35ha、野菜3ha)。

株式会社総合フードサービス

中小企業者

(法人番号:2110001002874)(他に分類されない食料品製造業)

給食・社員食堂運営受託が主力。農産物一次加工設備と技術を保有、製菓店やベーカリー等との取引ネットワークあり。

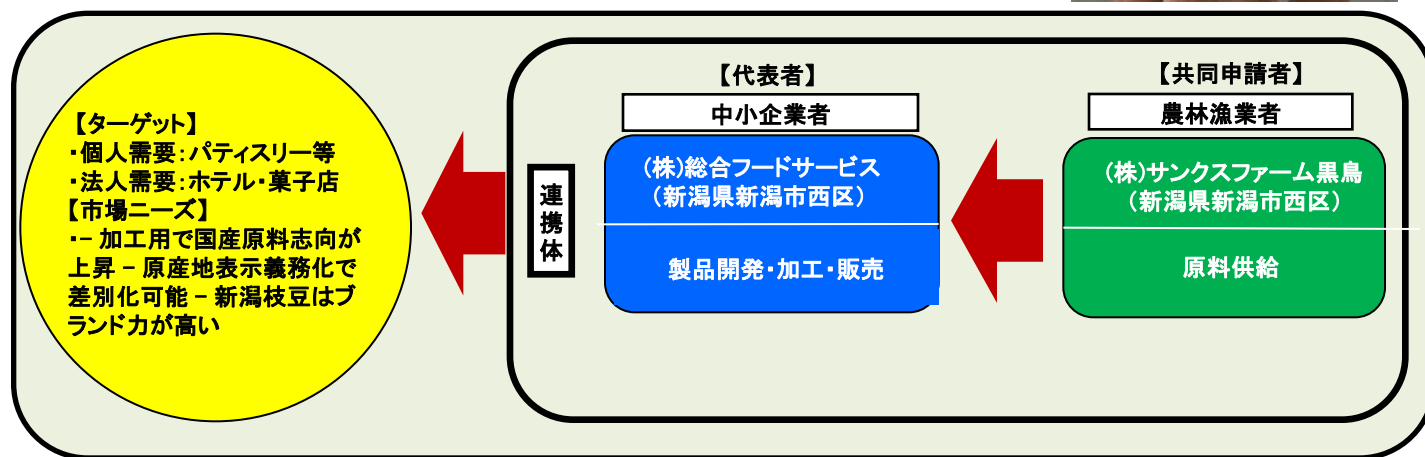
➤ 連携の経緯

新潟県産の枝豆は優れた品質を誇る地域資源となっているが、収穫後劣化が早く大量に出る規格外品は、県内の一次加工施設不足もあり、廃棄・自家消費に回さざるを得ないという弱みも抱えていた。そこで、新規収益を必要としていた総合フードサービスと、規格外枝豆の活用に課題を抱えていたサンクスファーム黒鳥が連携して、規格外枝豆の高付加価値化事業を立ち上げることで双方の利害が一致、農商工等連携事業の申請に至った。



➤ 連携に当たっての課題や工夫等

地域への波及効果として、①農業:規格外品活用で収入安定、②製造業:地域原料による差別化、③観光:特産品開発で観光資源充実、④環境:食品ロス削減、地産地消推進等を意図して取組を進めて行く。



➤ 連携による効果

農林漁業者

5年で約460万円弱の売上高増加、廃棄費用削減等で自社経営基盤安定が実現。

本事業実施により、規格外品枝豆の売上増や廃棄費用削減により自社の経営基盤確立が可能となる。

中小企業者

5年で約10,000万円超の売上高増加、新サービス事業の開発や地域活性化の実現

枝豆ペーストやその他商品売上増による自社経営基盤確立、観光資源化、食品ロス削減の環境問題貢献が可能となる。

➤ 代表企業等の連絡先

企業等名:株式会社総合フードサービス 所在地:新潟県新潟市西区山田2310番地1
TEL:025-201-2411 FAX:025-201-2400

農商工等連携事業計画の認定一覧（第33回：関東経済産業局）

※ ★は代表申請者

No.	事業名	事業概要	事業主体(法人番号) (中小企業者側)	事業主体(法人番号) (農林漁業者側)
1	新潟県産枝豆等の規格外品を使用した業務用ペーストの本格開発、製造及び販売	(株)サンクスファーム黒鳥が生産する規格外枝豆を活用し、(株)総合フードサービスが、枝豆ペースト商品を開発する。開発品は、ホテルや専門調理機関等と連携し、個人向け・法人向けに多品種・高付加価値化を図り、収益事業の柱にまで成長させていく。	★株式会社総合フードサービス (2110001002874) (新潟県)	株式会社サンクスファーム黒鳥 (6110001030392) (新潟県)

＜本件に関する問い合わせ先＞

関東経済産業局 産業部 流通・サービス産業課 地域ブランド展開支援室

電話：048-600-0314(直通)